

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 文化・スポーツ振興課												
	作成責任者	西村正芳												
	事業名	丹波漆活用事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	文化振興費	会計	一般会計	事業コード	230288	決算付属資料	74	頁
	施策体系	施策コード	020602	施策名	文化財の保護意識を高める									
	開始年度	平成29年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	文化財保護法												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	丹波漆の文化的特性、伝統を活かしながら、継承と発展を推進する。また、シティプロモーションの側面からも本市の顔となる文化、産業の育成と振興、ブランド化を進める。										
	対象者	市民	対象者数	79,000	単位あたりコスト	0.1						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	民間業者、NPO丹波漆、やくの木と漆の館										
	事業概要	丹波漆の活用について伝統文化の継承とともに漆の生産・販売等、育成・振興、ブランド化を目指す。 ■文化庁・京都府、NPO、大学、専門家等の助言を得ながら丹波漆の振興等について検討する。 ■まちづくりの資源として「丹波漆」の魅力を全国に発信し、文化の継承とともに生産・流通・販路等を拡大する手法の検討を行う。 ■丹波漆生産拡大のため苗木の購入、漆植栽を行う。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		旅費	普通旅費							126		
需用費・役務費・原材料費		消耗品、郵送料、製品生地							849			
委託料		丹波漆商品開発技術指導業務							1,500			
使用料		貸室、ETC							113			
備品購入費	工芸作品購入							540				
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
	配当予算	①当初	0	2,000	3,150	2,363	1,311				
		②補正予算	0	△ 700	0						
		③流充用額			7						
		④繰越額計	0	0	0	0	0				
	繰越	前年度繰越		0	0	0					
		次年度繰越		0	0	0					
		一般財源	0	0	157	200	1,311				
	国支出金	0	0	0	0						
	府支出金	0	1,300	3,000	2,163	0					
	地方債	0	0	0	0						
	その他特財	0	0	0	0						
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	豊かな森を育てる府民税市町村交付金		種類	府支出金	実績金額	3,000	決算付属資料	22	頁
		特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁
	人件費	0/0	0.29 / 0	0.23 / 0	0.23 / 0						
⑤概算人件費	0	2,320	1,840	1,840							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	0	3,620	4,997	4,203							
⑦執行額	0	1,291	3,128	0							
執行率 (⑦/⑥)×100	0.0%	99.3%	99.1%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		漆生産量	g	-	1,486/5,300	1,400/5,300	/	5,300	5,300
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		漆植栽	本	-	120/120	290/230	/	220	220
		単位あたりコスト		0.0	12.9	10.7			
単位あたりコスト									

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	本市を代表する伝統文化の丹波漆の更なる振興のため、必要な事業である。PRIによってニーズの引き出しや民間事業者との連携も更に必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	漆振興のための植栽支援、商品開発事業を展開するが、引き続き担い手と行政、専門家との連携が必要。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	漆の植栽は獣害対策を実施しながら拡大傾向にある。商品開発は、丹波漆の生産量や担い手の現状を踏まえ、デザイナー等との連携を継続していく必要がある。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>■丹波漆の生産を安定化し、経済的な安定性を確保するためには継続的な植栽計画が必要である。市の支援及び植栽地の確保等により漆木の増加、生産拡大に繋げる。</p> <p>■平成30年度に商品開発のワークショップを実施し、現在の漆生産量に見合う範囲の生漆使用量で新商品の開発をおこない、展示会で市場の反応を確認することができた。</p>		
今後の課題及び方向性	<p>■NPOが進める漆苗の植栽・圃場の管理を支援し、将来的に独立した維持・経営が成り立つよう連携を図る。</p> <p>■製品、商品作りに携わる職人を育成し、丹波漆のブランディングを構築するための商品化を進める。</p> <p>■伝統的な漆製品とともに新たな漆製品の開発・企画、販売等について製造者と協働して商品づくりの方向性を探り、展示会等に出品し市場の反応を確認する。</p> <p>■丹波漆への理解を深めるため、市民が直に見て、触れて、使って漆の魅力を感じ取っていただける機会を提供する。</p>		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	伝統文化後継者育成事業と統合し、「丹波漆等伝統文化活用・支援事業」とする。 丹波漆については、植栽支援と市場調査を中心に実施する。 丹後和紙、由良川藍については、技術を継承する団体の活動支援を行う。
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 文化・スポーツ振興課												
	作成責任者	西村正芳												
	事業名	夜久野町化石・郷土資料館運営事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	640105	決算付属資料	240	頁
	施策体系	施策コード	020602	施策名	文化財の保護意識を高める									
	開始年度	昭和53年度(1978)												
	終了予定年度	令和2年度(2020)												
	関連計画等													
	根拠法令等	夜久野町化石・郷土資料館条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	・市民共有の財産である文化財の適切な保管と収集 ・文化財保護・愛護のための普及啓発活動 ・地域学習のための生涯学習資料の提示										
	対象者	全市民	対象者数	79,000	単位あたりコスト	0.0						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	アムス・セキュリティサービス(株)										
	事業概要	夜久野町化石・郷土資料館の管理運営										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		賃金	臨時職員賃金							1,104		
需用費		消耗品費・燃料費・光熱水費等							169			
役務費		通信運搬費							108			
委託料		機械警備							27			
関連事業	なし											
負担金補助及び交付金	農匠の郷やくの管理費負担金、農匠の郷やくの連協負担金							117				

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
	配当予算	①当初	1,547	1,547	1,508	717	729			
		②補正予算	18	0	0					
		③流充用額			17					
		④繰越額計	0	0	0	0	0			
	前年度繰越						0			
							0			
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	1,531	1,513	1,492	713	683			
		国支出金	0	0	0	0				
		府支出金	0	0	0	0				
		地方債	0	0	0	0				
		その他特財	34	34	33	4	46			
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	夜久野町化石・郷土資料館使用料	種類	使用料及び手数料	実績金額	31	決算付属資料	10	頁
		特財名称	電柱占用料	種類	使用料及び手数料	実績金額	2	決算付属資料	12	頁
	人件費	0.04/0.1	0.04 / 0.15	0.15 / 0.3	0.15 / 0.3					
⑤概算人件費	570	695	1,950	1,950						
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	2,135	2,242	3,475	2,667						
⑦執行額	1,565	1,533	1,525	0						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	99.1%	100.0%	0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		入館者数	人	525/1000	598/1000	603/1000	/ 300	500
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		体験学習と企画展示	件	1/2	1/1	1/1	/ 1	1
		単位あたりコスト		1565.0	1533.0	1525.0	/	
単位あたりコスト					/			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・近隣にはこれだけ数多くの化石の展示を行っている類似施設はなくニーズは高い ・現状では営利目的の施設としては難しい
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	△	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・次年度以降は平日の入館者数を鑑み、土・日・祝日の開館とし、運営の効率化を図る。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・次年度以降、開館日の変更に伴い、収蔵資料の有効性をたかめるため出前展示等を実施する。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		化石という地域資源を活かした施設としては特徴的である。目的及び指標の達成にはやや至っていない部分がある。	
今後の課題及び方向性		施設の老朽化に伴う設備の課題、専門的人員の確保の課題、資料の保管に関する課題など課題が多い。平成31年度から土・日・祝日の開館とする。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 文化・スポーツ振興課												
	作成責任者	西村正芳												
	事業名	日本の鬼の交流博物館運営事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	640106	決算付属資料	240	頁
	施策体系	施策コード	020602	施策名	文化財の保護意識を高める									
	開始年度	平成5年度(1993)												
	終了予定年度	令和2年度(2020)												
	関連計画等													
	根拠法令等	福知山市日本の鬼の交流博物館条例												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	・世界の鬼にかかわる資料の収集と保存と公開、情報発信 ・大江山に関する資料の収集と保存と公開、情報発信 ・有形、無形民俗文化財資料の収集と保存と公開										
	対象者	全市民	対象者数	79,000	単位あたりコスト	0.2						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	アムス・セキュリティサービス(株)、(株)クリア、(株)ダスキン、タキノデンキ(株)、姫路ナブコ、西岡電気設備										
	事業概要	施設の管理・運営 来館者への案内、レファレンス										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		需用費	消耗品、光熱水費等							4,211		
役務費		電話料、浄化槽検査法定点検、建物損害保険							133			
委託料		機械警備、浄化槽保守点検、床清掃、除雪等							1,387			
使用料及び賃借料		複写機、印刷機、AEDリース、テレビ受信料等							324			
関連事業	なし											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	6,231	6,231	6,123	6,947	5,728			
	②補正予算								
	③流充用額	7	228						
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
前年度繰越									
予算と執行の状況	一般財源	3,490	3,712	3,407	3,079	3,528			
	国支出金	0	0	0	0				
	府支出金	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	その他特財	2,748	2,747	2,648	3,868	2,200			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	日本の鬼の交流博物館使用料	種類	使用料及び手数料	実績金額	2494	決算付属資料	10	頁
	特財名称	鬼文化研究所使用料	種類	使用料及び手数料	実績金額	3	決算付属資料	12	頁
人件費	0.09/2.80	0.18 / 2.7	0.3 / 3	0.3 / 3					
⑤概算人件費	7,720	8,190	9,900	9,900					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	13,958	14,649	15,955	16,847					
⑦執行額	6,225	6,459	6,055	0					
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	99.8%	100.0%	100.0%	0.0%					

業績指標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
			成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	入館者数	人	7581/10000	8406/10000
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	取材等に伴うマスメディア登場回数	回	19/25	27/25	39/25	/ 25	25
	特別(企画)展の回数	回	3/3	3/3	3/3	/ 3/3	3
	単位あたりコスト		2075.0	2153.0	2018.0		
	単位あたりコスト					/	

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	<ul style="list-style-type: none"> ・鬼をテーマとした地域づくりの拠点である ・現状では営利目的の運営は厳しい ・地域づくりの手段として必要な施設であり管理運営は優先度が高い
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	<ul style="list-style-type: none"> ・入館に際しては入館料を徴収しており受益者負担は妥当である
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・入館者数が目標値を超えた。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		<p>福知山市の地域資源である鬼をテーマにした全国的にも珍しい施設である。鬼文化の資料収集を積極的に行うことにより、報道関係・冊子等の取材、資料の貸し出しに関する問い合わせ等も多く、福知山市の文化的施策としてのPR効果は大きい</p>	
今後の課題及び方向性		<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化に伴う設備の課題、維持管理、修繕費等の発生 ・専門的職員の配置 	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内 容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	鬼文化の情報発信、施設の維持管理を引き続き行なう
予算への 反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 文化・スポーツ振興課												
	作成責任者	西村正芳												
	事業名	文化財資料移転事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	640123	決算付属資料	240	頁
	施策体系	施策コード	020602	施策名	文化財の保護意識を高める									
	開始年度	平成28年度(2016)												
	終了予定年度	令和元年度(2019)												
	関連計画等	福知山市公共施設マネジメント計画												
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	公共施設マネジメント計画に基づき、文化財資料収蔵施設の統廃合を進める。市内各所に点在している資料を一括管理できるとともに、集約した資料の分類・整理を行う。									
	対象者	統合文化財施設	対象者数	7	単位あたりコスト	368.9					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等										
	事業概要	・集約した資料の分類・整理									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
	共済費	労災保険料							2		
	賃金	臨時職員賃金							600		
	需用費	消耗品費							15		
	関連事業										

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	1,590	2,690	690	620	1,636					
		②補正予算	0	△ 770	0							
		③流充用額			△ 73							
		④繰越額計	0	0	0	0	0					
	前年度繰越						0					
							0					
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	1,590	1,920	617	620	1,636					
		国支出金	0	0	0	0						
		府支出金	0	0	0	0						
		地方債	0	0	0	0						
		その他特財	0	0	0	0						
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁		
		特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁		
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	0.07/0.1	0.07 / 0.1	0.23 / 0.05	0.23 / 0.05						
⑤概算人件費		810	810	1,965	1,965							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		2,400	2,730	2,582	2,585							
⑦執行額		1,297	973	617	0							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		81.6%	50.7%	100.0%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		施設を統合した数	件	5/7	6/7	0/0	/ 0	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		移転件数	件	2/2	1/2	0/0	/ 1	0
		単位あたりコスト		648.5	973.0	0.0		
		単位あたりコスト						

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・公共施設マネジメント計画に基づき実施している事業でありニーズ・優先度ともに高い。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・資料整理にかかる人件費は妥当なコストである。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・計画通りに実施がなされ有効性は高い。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		公共施設マネジメント計画に基づき計画的に文化財資料収蔵施設の統合を進めた。このことにより、市内各所に保管してある資料を一括管理することができ、後世に貴重な文化財を伝えることができる。	
今後の課題及び方向性		保管のみでなく、資料の整理・分類を続けていく必要があり、今後も資料の整理・分類に力を入れていく。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	下天津に所在する埋蔵文化財倉庫内の出土遺物の移転を行なうとともに、移転先での整理・分類を行なう
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 文化・スポーツ振興課												
	作成責任者	西村正芳												
	事業名	文化財保護啓発事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	640139	決算付属資料	242	頁
	施策体系	施策コード	020602	施策名	文化財の保護意識を高める									
	開始年度	平成30年度(2018)												
	終了予定年度	令和2年度(2020)												
	関連計画等													
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	市内の文化財を未来へとつないでいくため文化財の保護と啓発を推進する										
	対象者	市民	対象者数	79,000	単位あたりコスト	0.1						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	妖怪藝術団体百妖箱、CREW/SOLOOK、(株)ファイル21、(有)チームワーク										
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 文化財保護審議会の開催 府市指定文化財候補の調査 未指定文化財の調査 資料館、博物館での展示 出前講座の実施 										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		報酬・報償	審議会委員報酬128 講師謝礼他221							349		
旅費		費用弁償48 普通旅費54							102			
需用費		消耗品274 燃料費2 印刷製本210 光熱水費3							490			
役務費・使用料及び賃借料		郵送料90 展示物賃借料他102							192			
委託料・負担金補助及び交付金	展示委託、資料撮影他642 負担金3							645				
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初			1,802	1,671	1,410
		②補正予算			0		
		③流充用額			△ 17		
		④繰越額計			0	0	0
	前年度繰越			0	0		
		次年度繰越			0	0	
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源			1,785	1,671	1,410
		国支出金			0	0	
		府支出金			0	0	
		地方債			0	0	
	その他特財			0	0		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)		/	0.75 / 0.15	0.75 / 0.15	
⑤概算人件費				6,375	6,375		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)				8,160	8,046		
⑦執行額				1,778	0		
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)				99.6%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		文化財指定件数				12/1	/ 1	1
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		展示回数				4/3	/ 3	3
		単位あたりコスト				444.5		
単位あたりコスト								

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・展示は市民のニーズを把握しながら行っている。また、文化財保護のため指定や普及啓発活動を行うことは、未来へと文化財をつないでいくことにつながり優先度は高い。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・効率的な調査の実施を行うことがコスト削減に直結している。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・事業は計画通り実施されている。展示観覧者や講座受講者からの評価は高い。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価			<ul style="list-style-type: none"> ・未指定文化財の調査研究結果に基づき、文化財保護審議会での審議を経て目標通り年1件以上の指定を行っており適切に業務をおこなっている。 ・展示についても計画どおり実施されている。
今後の課題及び方向性			<ul style="list-style-type: none"> ・時代の流れを反映した指定が必要である。 ・市民に福知山市の歴史を知ってもらう機会として、資料の展示や講座の開催は有効な手段である。

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内 容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	文化財保護審議会の開催、未指定文化財調査、博物館企画展等の実施、職員研修費等
予算への 反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】